

ぐす

新へルにたきまう了 一ヶ月になる

かろと かくさ行ふ 前記も感む

ハルハシも下^レス 甲午になるようだ

~~新~~ 田とろると 取なく さまろすいおと

しれやい

糸の^一二千イ けろにじとも原く

すい^くと^ハ ^ハがあたりすえの^ろろ

来ていた ^{はしめ}かろ

会社のム^一ぼモりかろし 来よ人の個性も

ちボウの^に とうして^も比較してし^まろ

やめて 一ヶ月たつのに 糸路の上では

いてほしかつ^た がかろりのこ^うて^いる

ニン^ろ船^さりかえ 出糸糸りの^は けい

めでた

何を^{する}にも さうさと^まゆると

人け^きろ^けれど

本^は 糸^練がまし^い ぐす^ろりだ

二千イ^ハ 糸^ろろ^ろろ

次の日 二千イ^ハ 関する 書ろい^を 夜^ろろく

かたて知分して

一枚 一枚 名前を消すのは時同おかる

置 入れた引出しも「今」の名を消して

デコリ番号を消してしすつた

やつていふことと 気持は別と言うより

いてほしかつたの反動だつたと思つて

いふ

やめて行く ヘルパーは何人かいる

書るぬり知分等と かりてつたから

いふ

伊年もその子にたなつていふ書るいか

それとさ本し出し片づけることとした

2022
10/26